ひとが輝き　みんなでつくる
安心と活力のまち　はむら

令和3年度　羽村市の予算
わかりやすい最初の一歩！

令和３年３月

羽　村　市

羽村市公式キャラクター「はむりん」

目　　次

Contents

予算って何？ …… 1

市の収入 …… 3

市税の状況 …… 4

市の支出 …… 6

市債の状況 …… 8

基金の状況 …… 10

市の財政状況 …… 13

＜注＞

・本書の表、グラフ、説明等は、表示単位の端数処理（原則として、四捨五入）により、合計等が一致しない場合があります。

予算って何？

ここは羽村市のとある家庭･･･夕食後の食卓をのぞいてみると･･･
あれ？太郎くんが何やら難しい顔をしています。

太郎くん：ねえ、お母さん、今度学校で僕たちの住んでいる羽村市の予算について勉強することになったんだ。
　でも、なんだか市の予算っていっても難しいし、興味もわかないんだよね･･･

お母さん：あら、自分たちの住んでいる市のことについて勉強することは、とっても大切なことよ。私たちが納めている税金がどのように使われているのかを知ることって、私たちが地域の主人公として地域づくりに参加する一つの手段でもあるわけだし。
　なんてったって、市や町が倒産することだってあるんだから。

太郎くん：市が倒産だって？お母さん、オーバーだなぁ。そんなことあるわけないよ。
　羽村市は会社じゃないんだし･･･必要なお金は税金でやりくりしてるんでしょ。

お母さん：いいえ、全国的に見ても、それぞれの自治体の財政は厳しい状況にあるのよ。少子高齢化が進んで、福祉や医療などの社会保障の経費が増え続けているし、市の借金だって、ばかにならないのよ･･･。

太郎くん：へぇ、市が借金だって。何だか僕の家のことみたいだね。

お母さん：そうよ、市の予算だって、家の家計みたいなもんよ。そういう見方をすると市の予算だって分かりやすいわよ。令和３年度の市の予算について、家計に例えて見てみましょうよ。

太郎くん：う～ん･･･でも、そもそも市の予算って何なんだろう?

予算とは･･･

市が、様々な事業をするために必要な収入と支払い（支出）を見積もり、一覧表にして市民の皆さんが納める税金や国・東京都からの補助金などがどう使われるのか、どのように市民にサービスとして戻されるのかを示したものです。予算は市民の代表である議会の議決によって出来上がり、市民の皆さんにお知らせすることが義務づけられています。

令和３年度　羽村市の予算額

区　分	予　算　額
一　般　会　計	222 億 2,600 万円
特 別 会 計 等	161 億 6,875 万円
合　計	383 億 9,475 万円

＊特別会計等には、水道事業（公営企業）会計及び下水道事業（公営企業）会計を含みます。

会計とは･･･

市の会計は、市の全ての収入と支出がわかるように一つの会計、つまり「一般会計」でやりくりするのが原則ですが、家計において家族が別々にお財布を持つように、特定の事業を実施する場合などは、適切なやりくりを行うため、特別の会計を設けています。

市では、基本的な経費をやりくりする「一般会計」のほかに、6つの特別会計等があります。

一般会計：　基本的な経費をやりくりする市の根幹となるお財布です。

特別会計：　特定の事業を行う場合、そこから発生する特定の収入を、支出に充てて独立してやりくりをするお財布です。一般会計のお財布から必要なお金のやり取りがあります。

特別会計等の予算額

区　　分	予　算　額
国民健康保険事業会計	59 億　330 万円
後期高齢者医療会計	13 億 2,240 万円
介護保険事業会計	38 億 6,420 万円
羽村駅西口土地区画整理事業会計	15 億 6,400 万円
水道事業（公営企業）会計	17 億 9,093 万円
下水道事業（公営企業）会計	17 億 2,393 万円

太郎くん：222 億 2,600 万円って、僕の家の家計の何倍なんだろう･･･

お母さん：額が大きすぎてお母さんもピンとこないわ。もっと身近な数字で考えるといいわね。

一般会計予算を市民一人あたりに換算すると･･･

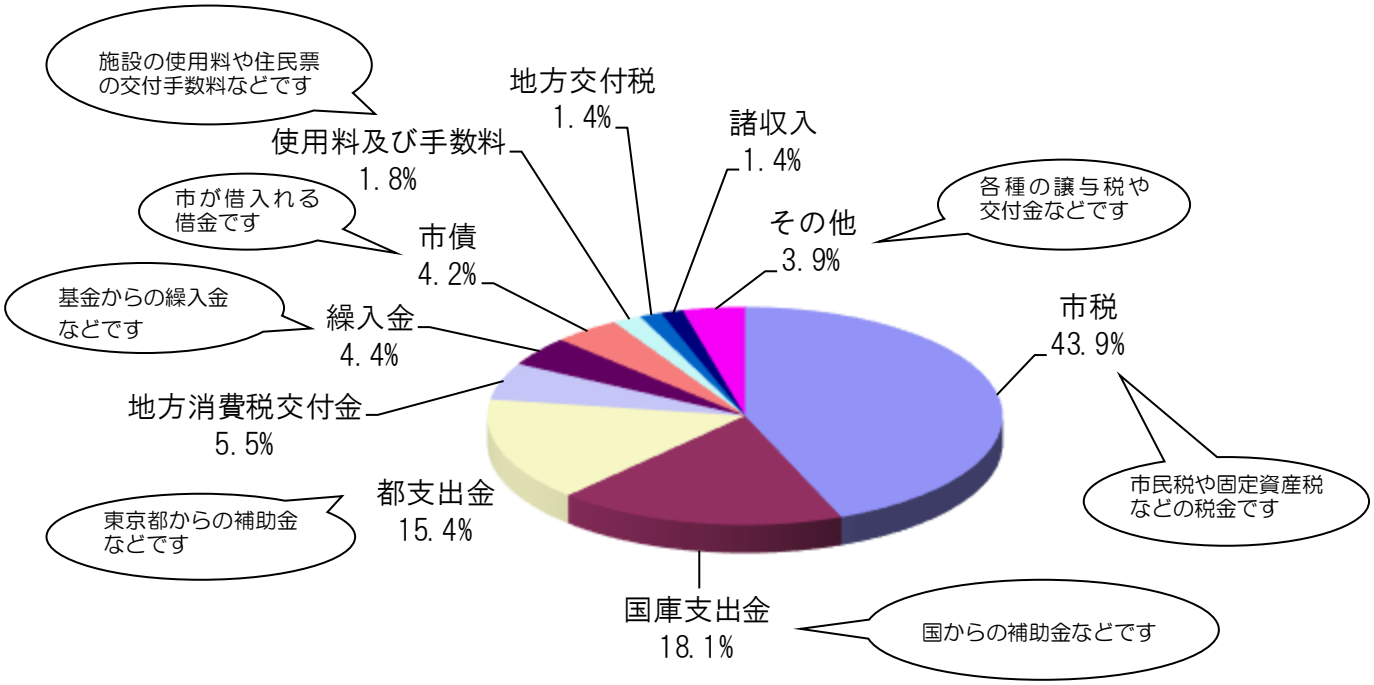
一般会計の予算額を、令和３年１月１日現在の人口で割ると、市民一人あたり**40万6,140円**になります。（人口:5万4,725人　住民基本台帳人口）

太郎くん：ふ～ん･･１人あたり約４０万円かぁ。何となく身近な数字になってきたぞ。一ヶ月の家計位かな。どんなことにお金がかかって、どんなお金が入ってくるのかなぁ。

市の収入

市の収入の内訳は、次の表･グラフのとおりです。

区　　分	予　算　額
市税	97億4,813万円
国庫支出金	40億1,996万円
都支出金	34億2,890万円
地方消費税交付金	12億1,172万円
繰入金	9億7,245万円
市債	9億3,550万円
使用料及び手数料	3億9,638万円
地方交付税	3億　974万円
諸収入	3億　734万円
その他	8億9,589万円
合計	222億2,600万円



市民一人あたりの収入の状況は・・・

一般会計における市民一人あたりの収入の状況は、次のとおりです。

（令和３年１月１日現在の人口：5 万 4,725 人）

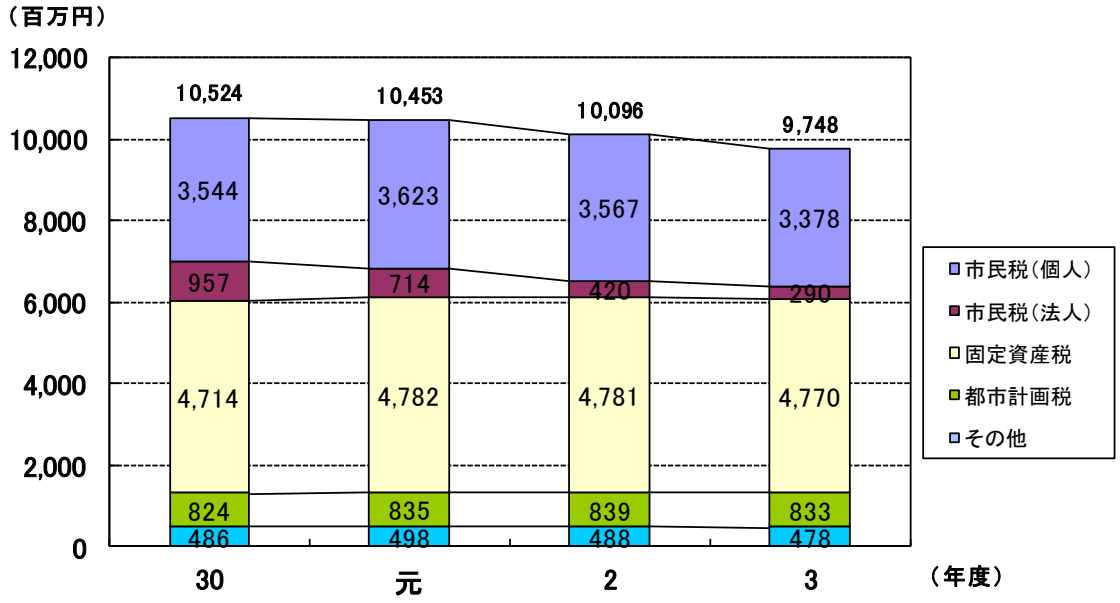
太郎くん：そうか・・・やっぱり市の予算に占める税金の割合って大きいんだね。それじゃ税金の内訳はどうなっているんだろう。会社やお店が納める税金もあるし。市の収入に欠かせない税金は、ここ数年はどんな状況なんだろう。

市税の状況

市税収入の内訳は、次の表・グラフのとおりです。

区　　分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
市　税　全　体		105億2,385万円	104億5,224万円	100億9,573万円	97億4,813万円
税目別内訳	市民税（個人）	35億4,398万円	36億2,336万円	35億6,748万円	33億7,759万円
	市民税（法人）	9億5,683万円	7億1,405万円	4億2,010万円	2億9,016万円
	固定資産税	47億1,359万円	47億8,155万円	47億8,124万円	47億6,980万円
	都市計画税	8億2,373万円	8億3,508万円	8億3,863万円	8億3,266万円
	市たばこ税	3億9,343万円	3億9,972万円	3億8,600万円	3億7,200万円
	軽自動車税	9,229万円	9,848万円	1億　228万円	1億　592万円

※平成30年度、令和元年度は決算額、令和2、3年度は当初予算額です。



太郎くん：へぇー‥市民が納めている税金の収入って、結構大きいんだね。

令和 3 年度の市税の状況

令和 3 年度の市税全体では、前年度比で 3 億 4,760 万円の減となります。

市税収入の内訳を見てみると、前年度予算比で増加する税目は軽自動車税で、反対に前年度予算比で減少する税目は、市民税（個人分）、市民税（法人分）、固定資産税、都市計画税、市たばこ税です。

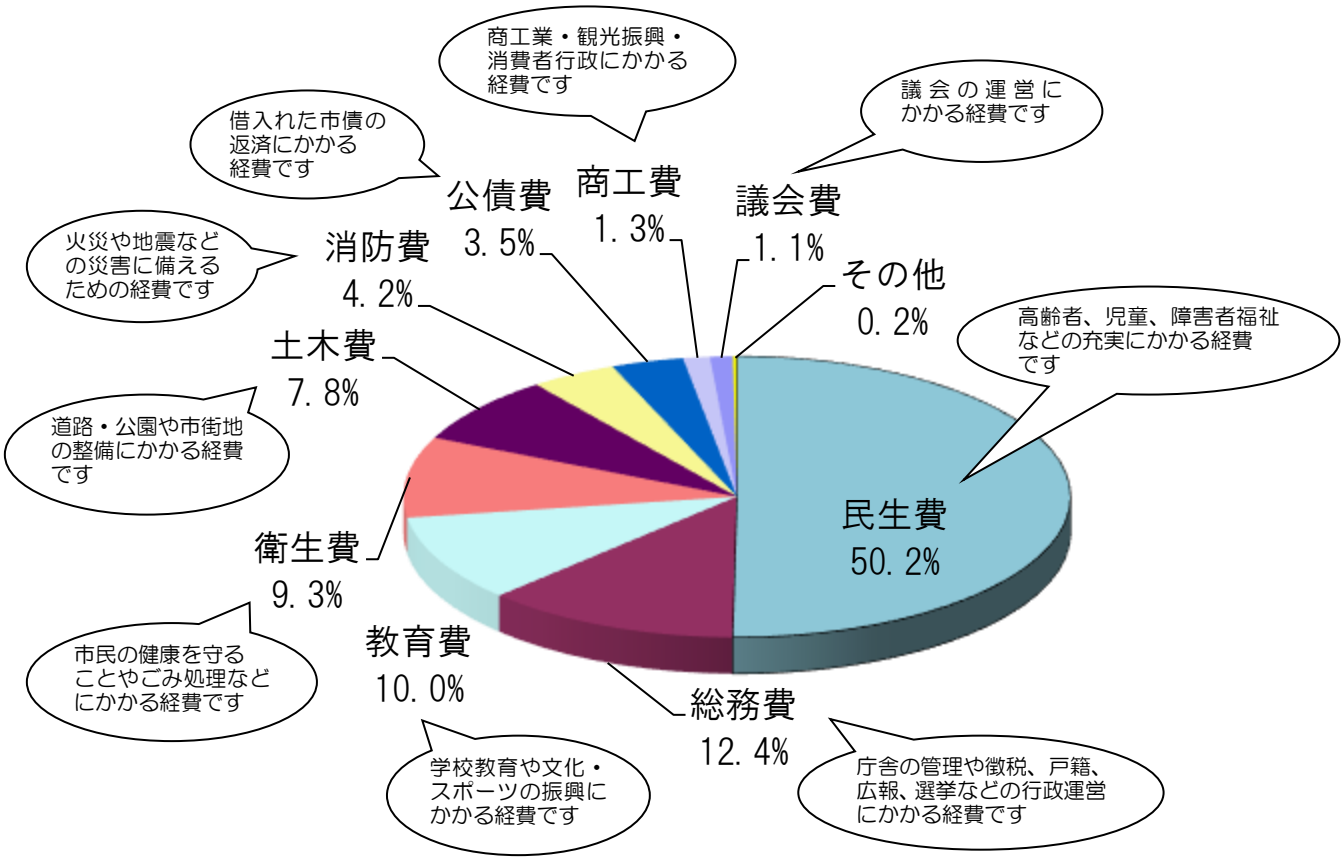
市民税個人分は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等による所得の減を見込むとともに、社会保険料控除やふるさと納税等の税額控除の伸びに伴う減収を見込み、前年度と比較して 5.3%減の 33 億 7,759 万円としました。市民税法人分は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う景気の後退により市内企業の業績が大きく影響を受けている状況や税制改正（法人税割の一部国税化）の影響を踏まえ、前年度と比較して 30.9%減の 2 億 9,016 万円としました。

固定資産税は、新増築家屋分の増を見込む一方で、3 年に 1 度の評価替えによる減などを見込み、全体では前年度と比較して 0.2%減の 47 億 6,980 万円としました。

市の支出

市の支出の内訳は、次の表・グラフのとおりです。

款	予　算　額
民生費	111 億 6,286 万円
総務費	27 億 4,222 万円
教育費	22 億 2,097 万円
衛生費	20 億 6,706 万円
土木費	17 億 3,844 万円
消防費	9 億 2,572 万円
公債費	7 億 8,260 万円
商工費	2 億 7,980 万円
議会費	2 億 4,336 万円
その他	6,297 万円
合計	222 億 2,600 万円



市民一人あたりの支出の状況は･･･

一般会計における市民一人あたりの支出の状況は、次のとおりです。

議会費 4,447円 議会運営に	総務費 50,109円 庁舎の管理や徴税、戸籍、広報、選挙など行政運営に	民生費 203,981円 高齢者、児童、障害者などの福祉の充実に	衛生費 37,772円 市民の健康を守ることやごみ処理などに
労働費 1円 勤労者の福祉、働く場の提供などに	農林費 556円 農業などの振興に	商工費 5,113円 商工業・観光の振興、消費者行政に	土木費 31,767円 道路、公園や市街地の整備に
消防費 16,916円 火災や地震などの災害に備えて	教育費 40,584円 学校教育や文化・スポーツの振興に	公債費 14,301円 借入れた市債の返済に	諸支出金等 594円 土地の取得などに

（令和３年１月１日現在の人口:5 万 4,725 人）

太郎くん：そうか、僕たちの学校のことに関係する教育費は、市民一人あたりにすると 40,584 円になるんだね。

お母さん：そういえば、我が家でも「児童手当」をもらっているけど、生活保護費や障害者福祉費、高齢者福祉費などの民生費は、最も多い 203,981 円になるのね。

太郎くん：ところで、公債費ってあるけど、これがお母さんが「ばかにならない」って言っていた市の借金の返済金のことでしょ。
何で市が借金なんかするんだろう？借金なんて無いほうがいいのに･･･

市債の状況

令和 3 年度に借入れる市債は、次のとおりです。

☆ 公共施設等適正管理推進事業債	2 億 9,360 万円
☆ 集会施設空調設備等改修事業債	2,850 万円
☆ 市道改修等事業債	700 万円
☆ 防災行政無線（固定系）デジタル化整備事業債	3,450 万円
☆ 小学校防音機能復旧事業債	690 万円
☆ 臨時財政対策債	5 億 6,500 万円

市債とは･･･

公共施設を建設したり、道路や下水道を整備したりするには一度に多額のお金が必要になります。このお金の不足を補うために、市は「長期ローン」で国や東京都、銀行などから借金をします。これを市債と言い、借入れた市債を返すための費用を公債費と言います。

市債は無いほうが良いのでしょうか？

実は、市債にはお金の不足を補う目的のほかに、もう一つ目的があります。

それは、公共施設など将来にわたって利用するものについて、現世代の市民だけに負担してもらうのではなく、将来、サービスを受けることとなる後世代の市民にも公平に負担してもらおうという「世代間負担の公平」の目的です。

そのため、市では将来の負担が重くなり過ぎないように注意しながら、計画的に市債を借入れるように努めています。

お母さん：我が家にも住宅ローンや車のローンがあるけど、お父さんのお給料で返せるように計算して借りているし。バランスが大事よね。
ところで、市の借金ってどれくらいあるのかしら･･･

一般会計市債残高見込み

区　　分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
市債借入額	8億　750万円	5億9,040万円	8億　220万円	9億3,550万円
市債返済額	9億8,792万円	8億6,219万円	8億1,790万円	7億8,041万円
元金	9億1,581万円	8億　332万円	7億7,194万円	7億3,971万円
利子	7,210万円	5,887万円	4,596万円	4,070万円
市債残高	80億5,108万円	78億3,816万円	78億6,842万円	80億6,421万円

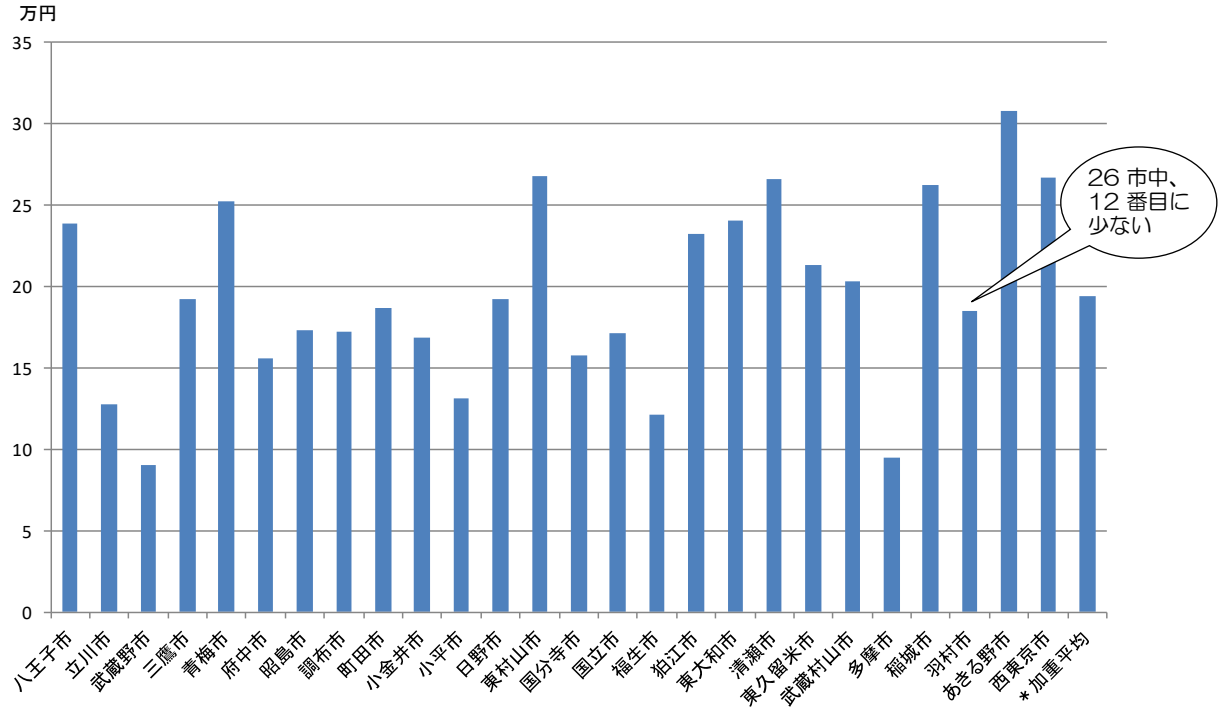
※令和元年度までは決算額、令和2年度は決算見込額、令和3年度は当初予算額です。

令和3年度末の借金の残高見込みは、80億6,421万円で、市民一人あたりの借金の残高見込みは14万7,359円となり、令和2年度決算残高見込みと比べると5,212円増加しました。

参考までに、令和元年度決算における東京都26市の市民一人あたりの市債残高比較を見てみると、羽村市は26市中12番目(185,133円/人)に少ない市となっています。

(市民一人あたり市債残高　26市平均　194,062円/人)

市民一人あたり市債残高(令和元年度決算　普通会計)



普通会計とは、一般会計と公営事業会計以外の特別会計を一つにまとめた会計(羽村市では一般会計と羽村駅西口土地区画整理事業会計)で、他の自治体と財政状況の比較ができます。(P.11の市民一人あたりの基金残高も同じ)

太郎くん：羽村市は、26 市の平均よりも借金が少ないんだね。
ところで、借金があるってことは、貯金もあったりするのかなぁ。
お母さんのヘソクリみたいに･･･

基金の状況

基金残高は、次の表のとおりです。

一般会計基金残高見込み

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
基金残高	27億3,793万円	16億7,155万円	20億2,386万円	11億 620万円
財政調整基金	12億6,381万円	9億4,640万円	14億3,523万円	7億5,906万円
減債基金	218万円	219万円	219万円	219万円
特定目的基金	14億7,194万円	7億2,296万円	5億8,645万円	3億4,496万円

※令和元年度までは決算額、令和2、3年度は決算見込額です。
※財政調整基金＝年度間の財源不足などを調整するための基金です。
※減債基金＝市債の返済を計画的に行うための資金を積み立てる基金です。
※特定目的基金＝特定の使用目的のために資金を積み立てる基金で、現在10基金を設置しています。
例）教育振興基金、公共施設整備基金など

基金とは･･･

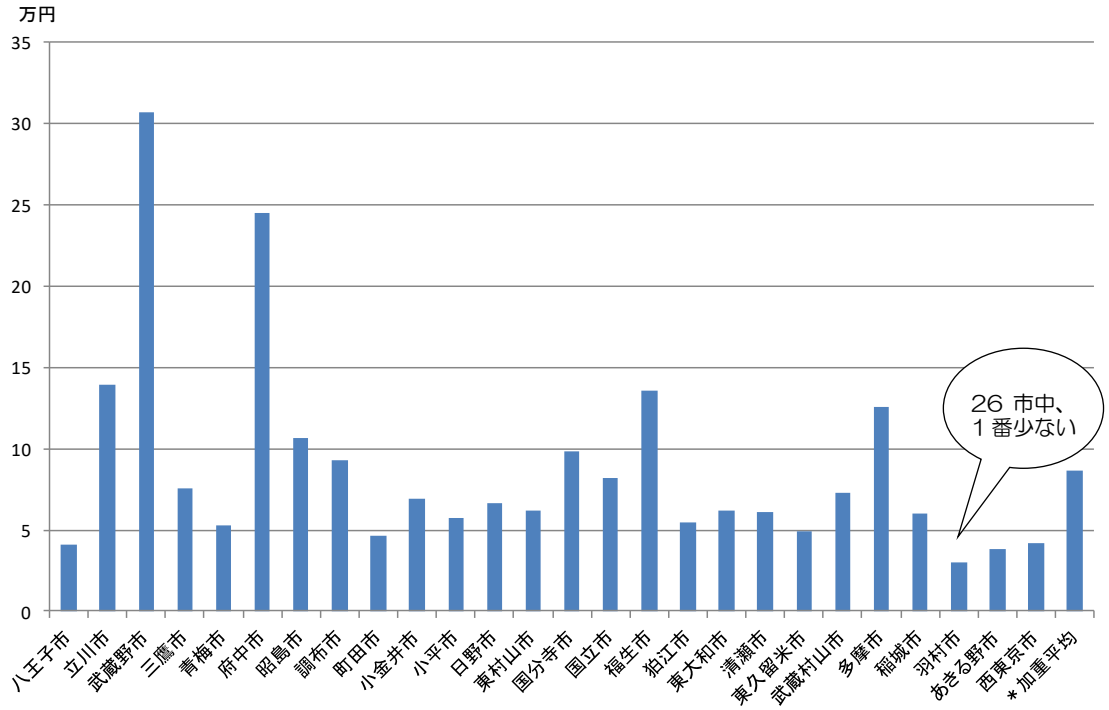
基金とは、一般家庭の「貯金」にあたります。将来の財政需要に備えて積み立てておいて、お金が不足する年に使ったり、施設の大規模な改修など特定の目的に使うために活用しています。基金は市の条例などに基づいて設置し、運用を行っています。

令和 3 年度末の基金残高の見込みは 11 億 620 万円です。市民一人あたりに換算すると、2 万 214 円となります。

参考までに、令和元年度決算における東京都 26 市の市民一人あたりの基金残高の比較を見てみると、羽村市は 26 市中 1 番少ない市（30,197 円/人）となっています。

（市民一人あたり基金残高 26 市平均 86,917 円/人）

市民一人あたり基金残高（令和元年度決算　普通会計）



太郎くん：どの市も借金や貯金があるんだね。どちらも大切なお金なんだね。

お母さん：そうね。市の仕事をするには、税金だけではなく、借金や貯金を上手に使うことが大事なのよ。

太郎くん：市の仕事をするためには、たくさんお金がかかることもわかったからね。
　そういえば、はじめにお母さんが言っていた、財政が厳しいって結局どういうことなのかなぁ。

令和３年度一般会計予算を一世帯あたりの家計簿で見てみると・・・

令和 3 年度一般会計予算を、太郎くんの家の毎月の家計費 20 万円に置き換えて考えると、一世帯あたりの収入・支出の内訳は、次のとおりとなります。

収　入		支　出	
給料 （市税）	87,800円	医療費 （扶助費）	72,400円
親からの援助 （国・都支出金、地方譲与税など）	71,200円	子どもへの仕送り （補助費等、繰出金）	52,600円
ものを売ったお金、貯金の利子や配当 （諸収入など）	18,600円	食費 （人件費）	33,400円
貯金の取崩し （基金繰入金）	8,800円	光熱水費、電話代 （物件費）	29,800円
銀行からの借入れ （市債）	8,400円	ローンの返済 （公債費）	7,000円
家賃収入 （使用料・手数料、分担金など）	4,400円	家や庭の修理・整備、家電製品などの購入（普通建設事業費）	3,000円
前月から繰り越したお金 （繰越金）	800円	その他 （積立金など）	1,800円
合　計	200,000 円	合　計	200,000 円

（ ）内は、市の予算に置き換えた費目（性質別を含む）を表します。

太郎くんの家では、給料が 8 万 7,800 円のため、月の家計費 20 万円には 11 万 2,200 円不足してしまいます。そのため、親からの援助や貯金の取崩し、銀行からの借入れを行うなどして家計費を賄っています。

借金や貯金の取崩しをなるべく少なくするため、余計なものは買わないなどの努力をしていますが、家族の医療費などが増加してしまい、厳しい家計状況は、ここ数年変わっていません。

将来への貯蓄も必要なので、収入を増やすとともに、無駄遣いをなくすよう家族全員で協力しなければなりません。

太郎くん：20 万円の家計費のうち給料が半分以下かぁ。支出では、医療費（扶助費）が家計費全体の３分の１以上になっているんだ～。
家計のためには、少しづつ切り詰めていかないといけないんだね。

お母さん：そうよ、お母さんが家計をやりくりするのは大変なんだから！

市の財政状況

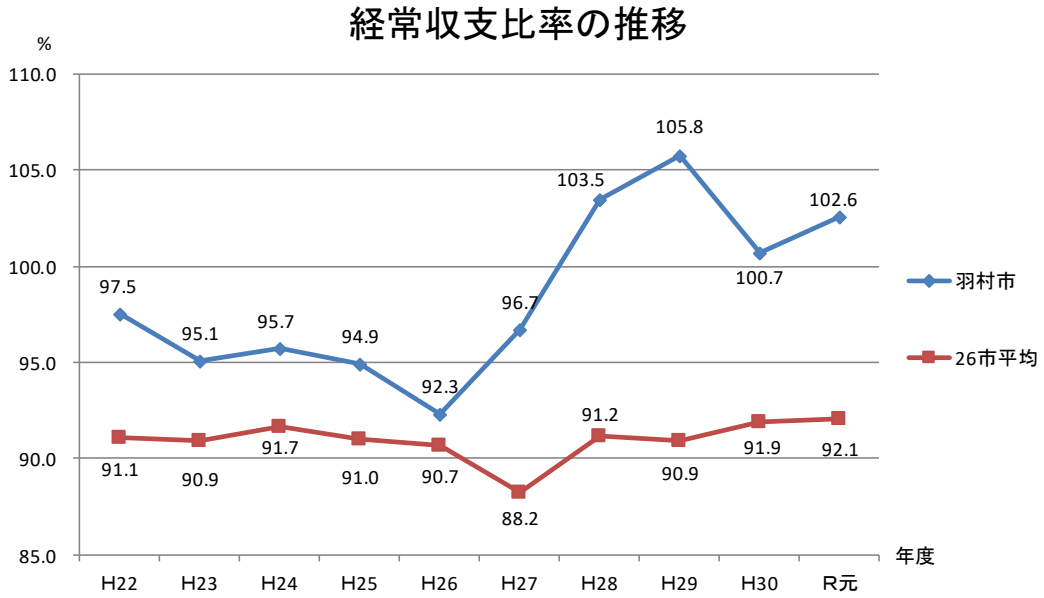
お母さん：市の財政状況を計る一つの目安に「経常収支比率」っていうのがあるって聞いたことがあるけれど･･･

経常収支比率　（けいじょうしゅうしひりつ）

市が毎年の事業を行うにあたって、福祉や医療などの社会保障に係る経費や市の借金の返済、職員の給料など「決まって支払われる経費」に対して、税金など「決まって入ってくる収入」がどの程度使われているかをみる指標です。

家計に例えるなら、毎月の生活費やローンの返済にお給料がどれ位使われているか･･･、といったイメージでしょうか。

この指標が高くなると、「自由に使えるお金が少ないので、新しい事業にお金がまわせない状態」でもあり、柔軟な財政運営が難しい状態とも言われます。最新のデータ（令和元年度決算）では、羽村市の経常収支比率は 102.6%となっており、財政構造の硬直化が進んでいます。



太郎くん：平成 27 年度から比率があがって、平成 28 年度からは 4 年連続で 100%を超えているね。

ということは、自由に使えるお金が少ないってこと？

その他の目安になる指標はあるのかなぁ･･･

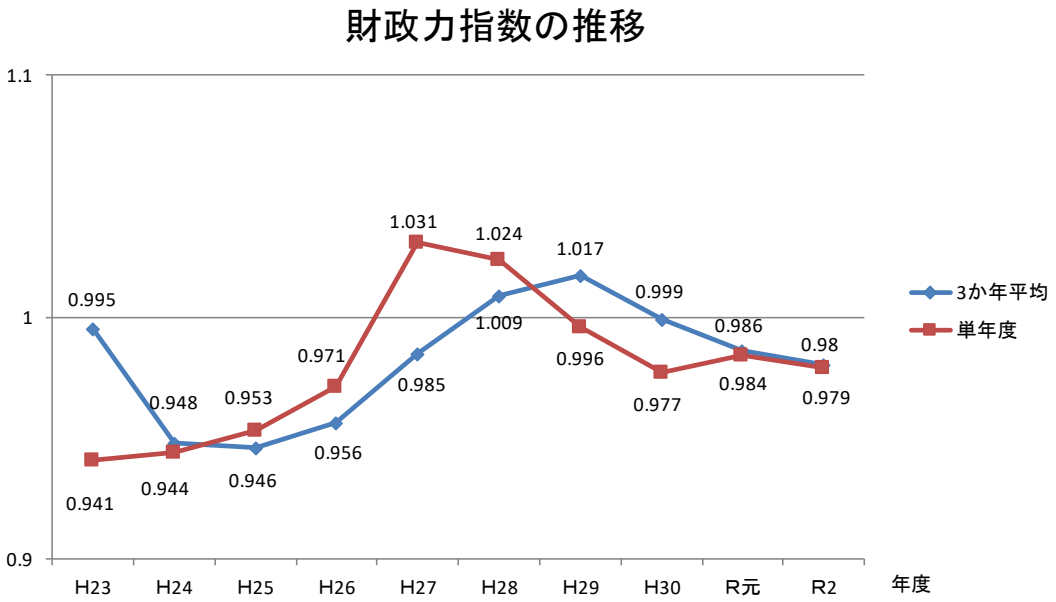
財政力指数　（ざいせいりょくしすう）

財政力指数は、国から交付される普通交付税の算定に伴って算出される数値で、この数値が高いほど財政力があるといわれ、単年度で1を超えると普通交付税が交付されない不交付団体となります。他団体と財政力を比較する場合には、その年度を含めた3か年の平均値を使用します。

令和 2 年度は、単年度の財政力指数が 0.979 となり、普通交付税の交付団体となりました。

ちなみに、令和 2 年度の普通交付税の交付団体は、全国の 1,765 自治体のうち、1,689 団体となっています。

＊普通交付税制度は、国が地方公共団体間の財源の不均衡を調整し、全ての地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるよう財源を保障する制度です。



お母さん：普通交付税が交付された自治体が全国で 1,689 団体もあるというのは驚きよね。

太郎くん：そうだね～。僕がお母さんからお小遣いをもらっているのと同じように、市も国からお小遣いをもらっているということかな～。

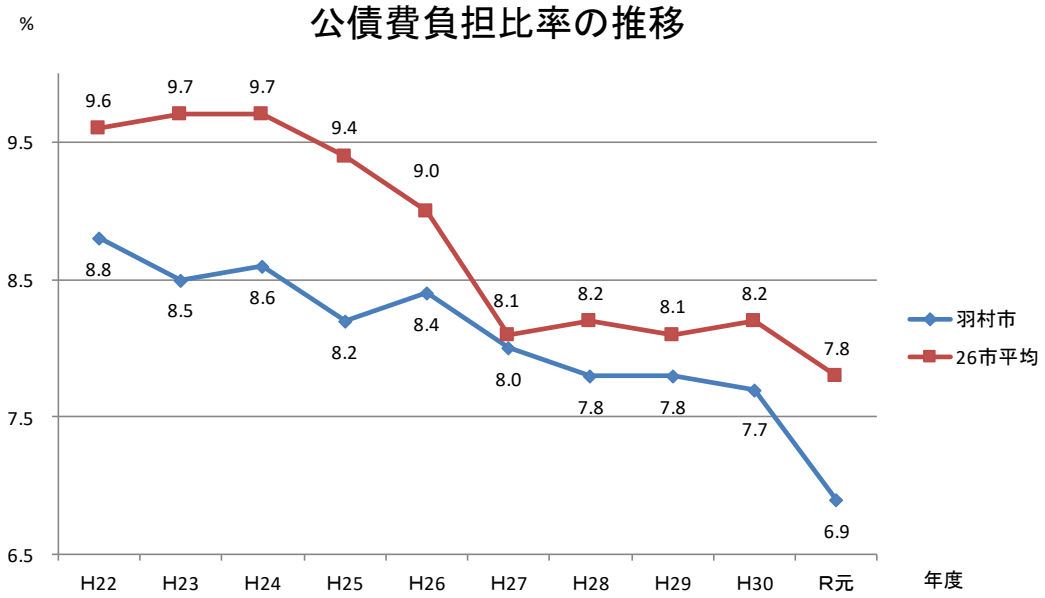
公債費負担比率（こうさいひふたんひりつ）・実質公債費比率（じっしつこうさいひひりつ）

公債費負担比率は、市の借金の返済に充てた一般財源が、一般財源総額に占める割合を示す指標です。この比率が高いほど、使えるお金の自由度が制約されます。家計に例えるなら、月々の家計のやりくりの中にどれ位ローンの支払いが占めているか･･･、といったイメージでしょうか？

また、実質公債費比率は、上下水道事業や市が関係する組合（福生病院企業団や西多摩衛生組合 etc）などの借金を含めて、市がどの位負担しているかを示す指標です。この数値が 18%を超えると市が借金をするのに国や東京都の許可が必要となります。

最新のデータ（令和元年度決算）では、羽村市の公債費負担比率は 6.9%（26 市平均 7.8%）、実質公債費比率は 1.6%（26 市平均 0.8%）となっています。

＊（　）内の 26 市平均値は「令和元年度市町村決算状況調査結果（令和２年 12 月）」P.260「市計」より引用



お母さん：市の財政状況を計るものさしは、いろいろあるのね。

公債費負担比率は 26 市の平均よりも低いのね。これからも、堅実な財政運営をして欲しいわ。

よし！今日から我が家も家計の見直しをするわよ！

太郎とお父さんのお小遣い、来月からカットね！

太郎くん：えー、そりゃないよ！

とほほほ・・・

Memo

ここまで、市の令和 3 年度予算の大まかな状況を太郎くんとお母さんと一緒に見てきましたが、ここでの内容は市の予算や財政状況を知る上でのほんの最初の一歩といったものとなっています。

市では、この他に各年度の具体的な事業を掲載した「予算説明書」や「予算書」、財政状況をまとめた「財政白書」などの冊子を、いつでも閲覧していただけるように図書館、市役所１階の市政情報コーナー、財政課窓口に用意しています。また、これらの冊子は市公式サイトからもご覧になれます。

今後も市民の皆さんに、市の予算や財政状況をよりわかりやすくお知らせできるように努めてまいります。

★★★　羽村市予算で検索してください ！　★★★

愛情＼ギュッ／と
ず～っと
はむら

令和３年度　羽村市の予算

わかりやすい最初の一歩！

令和 3 年 3 月発行

発行　羽村市

編集　羽村市財務部財政課

〒205-8601　東京都羽村市緑ケ丘五丁目 2 番地 1
Tel　042-555-1111㈹　内線 317～319
Fax　042-554-2921
E-mail　s102500@city.hamura.tokyo.jp
URL　http://www.city.hamura.tokyo.jp/